

私立大学図書館協会
2005年度第1回東西合同役員会議事要録

日 時：2005年8月24日（木） 午後2時～午後3時50分

場 所：松山大学 東本館7階会議室

出席者：出席者名簿(p.6-7)参照

議事に先立ち、会長校挨拶の後、出席者の自己紹介が行われた。
議事進行は、松井賢一龍谷大学学術情報センター長が担当した。

1. 報告事項（2005年4月～2005年7月）

1) 協会会務報告

会長校龍谷大学（南）から配布資料（p.3-5）にもとづき報告が行われた。

2) 東地区部会会務報告

東地区部会長校駒澤大学（櫻井）から配布資料（p.6-9）にもとづき報告が行われた。

3) 西地区部会会務報告

西地区部会長校久留米大学（熊谷）から配布資料（p.10-17）にもとづき報告が行われた。

4) 委員会報告

(1) 協会賞審査委員会・研究助成委員会報告

協会賞審査委員会・研究助成委員会委員長（実践女子大学：浪岡）が未到着のため、代わって会長校龍谷大学（南）から配布資料（p.18）にもとづき報告が行われた。

(2) 国際図書館協力委員会報告

国際図書館協力委員会委員長（関西大学：影山）から配布資料（p.18-19）にもとづき報告が行われた。

尚、2005年度国際図書館協力シンポジウムを11月18日（金）に関西大学にて開催予定であることが併せて報告された。

(3) 協会ホームページ委員会報告

協会ホームページ委員会委員長（南山大学：石田）から配布資料（p.22）にもとづき報告が行われた。

5) 協会関連事項報告

会長校龍谷大学（南）から配布資料（p.23-24）にもとづき以下の報告が行われた。

(1) 国公立大学図書館協力委員会について

(2) 日本図書館協会大学図書館部会について

(3) 国立情報学研究所（国際学術情報流通基盤整備事業）について

6) 2005年役員校、委員会および協会関連団体等委員

会長校龍谷大学（南）から配布資料（p.25-27）にもとづき報告が行われた。

7) 行事・会議予定

会長校龍谷大学(南)から配布資料(p.27)にもとづき報告が行われた。

8) その他

次年度総会・研究大会当番校の関西学院大学(中村)から配布資料(p.28)にもとづき、開催(案)について報告が行われた。主な内容は次のとおり。

開催日程 9月6日(水)東西合同役員会・意見交換会
7日(木)私立大学図書館協会総会・意見交換会
8日(金)私立大学図書館協会研究大会
9日(土)見学会(未定)

大会テーマ 「変革時における大学図書館のミッションを考える。」

2. 協議事項

1) 2004年度一般会計決算・特別会計決算報告書(案)について

会長校龍谷大学(南)から配布資料(p.29-32)にもとづき、2004年度一般会計ならびに特別会計に関する決算について提案が行われた。

続いて、前年度監事校中京大学(中河原)から配付資料(p.32)にもとづき、2004年度一般会計収支決算書・特別会計収支計算書について監査を行った結果正確である旨の報告が行われた。

協議の結果、提案のとおり承認された。

2) 2005年度事業計画(案)について

会長校龍谷大学(寺本)から配付資料(p.33)にもとづき、次のとおり説明ならびに提案が行われた。

「昨年度の総会において項目だけでなく具体的な内容も示した事業計画(案)とする要望が出されたが、本年度は事業の全面的な活性化策の模索・検討段階でもあり、検討の方向性の目途がたったときに、具体的な計画を作成したい。従って、今年度は、本協会の事業を系統立てて整理し、重点項目ごとに振り分けた事業項目を整理したものとして提案する。」

協議の結果、提案のとおり承認された。

3) 国公立大学図書館協力委員会運営費分担金について

会長校龍谷大学(寺本)から配布資料(p.34)にもとづき、次のとおり説明ならびに提案が行われた。

「これまで国公立大学図書館協力委員会は主に「協力ニュース」「大学図書館研究」「相互協力便覧」などの売上収入金で運営してきた。しかし、独自のシンポジウムの開催をはじめとする近年の活発な事業展開に鑑み、財政的に維持することを目的とし

て、各協会から運営費分担金（国立大学図書館協会《50万円》、公立大学図書館協議会《25万円》、私立大学図書館協会《50万円》）を拠出し、継続的に事業を実施できることは意味が大きいと判断する。よって次のとおり提案する。」

国公立大学図書館協力委員会運営費分担金として2005年度予算より50万円を支出する。

国公立大学図書館協力委員会の平成17年度（2005年8月～2006年7月）予算から適用する。

2005年度予算においては予備費から支出する。

協議の結果、提案のとおり承認された。

4) 2005年度一般会計・特別会計予算（案）について

会長校龍谷大学（寺本）から配付資料（p.35-37）にもとづき、次のとおり説明ならびに提案が行われた。

一般会計「収入の部」において、『会費』については、2005年4月1日現在の加盟校数477校を基礎として算出している。

一般会計「支出の部」において、『IFLA負担金』は、国立国会図書館が半額負担する場合の拠出金額の変動により前年度予算額に比べ減額となっているが、2006年度は4万円、2007年度以降は67,500円でほぼ固定する予定である。『永年勤続表彰』は、33名分の賞状のホルダー分の額を算出している。隔年刊行の『名簿』については、今年度から毎年刊行となっており計上している。

本年度予算案は、昨年度予算をほぼ踏襲したかたちとなっている。しかし、本年度は協会事業の活性化にむけて検討しており、昨年度と同様の予算枠の中でさらに新たなものを作り出していきたい。

協議の結果、提案のとおり承認された。

5) 新規加盟（案）について

会長校龍谷大学（寺本）から配付資料（p.38）にもとづき、次のとおり説明ならびに提案が行われた。

「本年度新規加盟申請が10校あり、そのうち西地区に所属する尚絅大学が西地区部会総会終了後の加盟申請（2005年7月11日付）であったが加盟を認めることとしたい。

また、洗足音楽大学の退会を認めることとしたい。」

協議の結果、提案のとおり承認された。

この結果、私立大学図書館協会の現在の加盟校数は、東地区243校、西地区243校合計486校となった。

6) 永年表彰制度の廃止について

会長校龍谷大学（寺本）から配付資料（p.39-40）にもとづき、これまでの審議に関する経過説明が行われ、私立大学図書館協会永年勤続者表彰規程は2006年3月31日をもって廃止する旨の案件を本総会へ諮ることの提案があった。

また、この案件を本総会へ諮る際に、現在協会活動活性化に対する方策について、役員会を始め、協会賞審査委員会・研究助成委員会ならびに国際協力委員会においても検討中であることを付加する説明があった。

協議の結果、提案のとおり承認された。

7) 第66回総会承合事項・提案議題の取り扱いについて

会長校龍谷大学（寺本）から配付資料（p.41）にもとづき、次のとおり説明ならびに提案が行われた。

「提出議題」

1. 協会賞選定委員会の委員の選出方法
2. 協会賞並びに研究助成の選考方法

「両議案とも現規程に基づいて運営されている事への質問であり、協会賞・研究助成委員会報告の中で取り扱うこととし、協会賞・研究助成委員会委員長ならびに会長校が説明を行う。さらに意見等があれば拝聴することとする。従って、提出議題としては取り扱わない。

尚、説明にあたっては、東西合同役員会や各地区総会、また各委員会や、会長校への意見具申は加盟館すべての権利であり、積極的な意見や提案の場は日常的に設けていきたい。また、現在各委員会で、協会活性化策構築のための検討を行っているところであり、意見具申は歓迎するところである旨を付け加えることとしたい。」

会長校の提案について、参加者より種々、意見が出されたが、総会の場で提案者の意見を聞き、丁寧に対応することで提案のとおり承認された。

8) 加盟館名簿の発行について

会長校龍谷大学（寺本）から配付資料（p.42-44）にもとづき、次のとおり説明ならびに提案が行われた。

「今年度から加盟館名簿について毎年発行することとなり、名簿作成費として新規予算計上された。

しかし、加盟館名簿作成にあたって、利用者に対するサービスの観点から大幅に見直す必要があるとの意見が多数あったことから、2005年度第1回常任幹事会（2005年4月5日開催）において、会長校、東西部会長校、名簿担当校で見直しをはかることとな

った。そして、「私立大学図書館協会加盟館名簿検討結果報告書」が臨時常任幹事会（2005年7月26日開催）へ提出された。

このことを踏まえて、加盟館名簿については次のとおり発行したい。

今年度は、現名簿の41頁までの内容（加盟館図書館一覧〔地区別索引・総索引〕、法人大学・対照表、役員校・委員校・委員一覧）の名簿一覧表を作成するという事業を実施し、総会時に配付する。

一覧表は、各地区別五十音順および全加盟図書館五十音順の2種とし、項目は、加盟館名、郵便番号、住所、電話番号とする。

今年度は名簿担当校と会長校が協力して作成にあたる。

名簿の各大学の点検は、会長校が毎年4月の書類配付時に確認表を同封し、訂正のみを会長校に返送いただく方法を取り、名簿のために2重に送付確認などをしない。

名簿は、毎年、総会時に配付し、欠席校（委任状提出校を含む）のみ、総会資料と一緒に郵送する。

協議の結果、提案のとおり承認された。

3．懇談事項

第66回（2005年度）総会・研究大会当番校松山大学（石丸）から配布資料（p.45-51）にもとづき、当日のスケジュール等について説明があった。

以 上

2005年度第1回東西合同役員会出席者名簿(敬称略)

2005.8.24 場所:松山大学 東本館7階会議室

役員名	大学名	職名	氏名
会長校	龍谷大学	センター長	松井 賢一
		事務部長	寺本 憲夫
		課長	南 照宣
		会長校事務局	久世 正友
		会長校事務局	石田 義憲
東地区部会長校	駒澤大学	図書館長	林 達也
		運営課長	櫻井 英賢
		運営課長補佐	鈴木 大然
		運営課情報企画係長	秋沢 久美子
西地区部会長校	久留米大学	館長	西土 純一
		課長	熊谷 まゆみ
		係長	北村 泰治
東地区理事校	国土館大学	事務部長	齊藤 毅
		庶務課長	渡辺 美好
		主任	相田 勉
	昭和女子大学	館長	木村 修一
		事務部長	柳 秀子
	立正大学	学術情報サービス課長	佐藤 研一
	東北学院大学	図書情報課課長	三浦 陸
図書情報課課長補佐		北村 和夫	
西地区理事校	京都外国語大学	事務長兼管理運営課長	奥 正敬
		情報サービス課係	石美 真也
	名城大学	館長	小嶋 仲夫
		課長	飼沼 敏雄
	大阪国際大学	総合メディアセンター次長	宇山 博
		課長代理	吉岡 肖治
	広島経済大学	館長	片岡 幸雄
		次長	西川 英治
	九州東海大学	課長	岡村 晴夫
		課長補佐	板東 弘
東地区監事校	早稲田大学	事務部長	旭 英樹
		総務課長	中元 誠
西地区監事校	南山大学	課長	栗山 義久
前年度監事校(会計監査)	文教大学		欠 席
	中京大学	事務室長	中河原 省三
協会賞審査委員会・研究助成委員会委員長	実践女子大学	次長	浪岡 正継
国際図書館協力委員会委員長	関西大学	運営課長	影山 幸子
ホームヘルプ委員会委員長	南山大学	電子情報係主事	石田 信

オブザーバー参加

今年度総会・研究大会当番校	松山大学	図書館長	穴戸 邦彦
		事務部次長	藤本 昌司
		報管理課長	石丸 良彦
		情報サービス課課長補佐	中田 二三
総会議長候補	鶴見大学	図書館長	高田 信敬
	広島修道大学	図書館課長	石丸 仁士
		係長	飯田 良行
次期総会当番校	関西学院大学	図書館長	井上 琢智
		事務部長	中村 順治
		運営課長	兄井 栄子